



育成研究員が本学に採用されました

科学技術振興調整費「再チャレンジ！女性研究者支援神戸スタイル」のインキュベーションシステムでは、人材バンク登録者で育成研究員に応募された方を本学内の研究グループに配置し、総合的な研究力をキャッチアップさせます。この度、平成19年度育成研究員として採用された新田紀子さんが、本学工学研究科機械工学専攻材料物性学講座の助教として採用されました。以下、ご本人のコメントです。

平成19年11月より文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業により育成研究員として採用された新田紀子と申します。平成20年4月より、神戸大学工学研究科機械工学専攻材料物性学講座の助教として採用されました。専門は材料工学で、半導体材料の照射損傷に関する研究を行なっています。正規職に採用されることで、研究が続けられる喜びと、さらに加えて教育という新たに重大な仕事に関わることができ大変幸せです。このような機会を与えていただいた、「女性研究者支援モデル育成」事業ならびにご関係者の皆様、また育成研究員のOJT受入先、現在の所属研究室の教授である保田英洋教授に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。今後は、この機会を十分に生かし、教育や研究に励みます。よろしくお願いいたします。

20年度採用の育成研究員のご紹介

インキュベーションシステムでは、今年度新たに1名育成研究員を採用し、育成研究員は3名になりました。今回は、平成20年度採用の育成研究員をご紹介します。

農学研究科・生命機能科学専攻 植物病理学 土佐研究室所属 中馬いづみさん

わたしは、帯広畜産大学を卒業後、神戸大学大学院自然科学研究科に進学し、植物病理を専門として博士（農学）の学位を取得しました。その後は、神戸大学の植物病理学研究室で博士研究員として勤務し、一貫して「イネ科植物いもち病菌の病原性変異と染色体構造変異の関係」をテーマに研究に取り組んできました。イネいもち病は、これまで何度も米不足を引き起こしたことのある、日本の農業で最も重要な植物病害のひとつです。この病原体であるいもち病菌（カビの仲間）の染色体を研究するうちに、病気を起こす原因となる染色体変異メカニズムがあることを発見しました。この研究成果を病害防除に結びつけ、安定したお米の生産に貢献することを目標に、日々研究と病害診断のトレーニングに励んでいます。どうぞよろしくお願いいたします。



コラム 他大学の女性教員採用増策

「女性研究者支援モデル育成」事業に採択された国立大学法人（本校除く13校）について、大学HPから分かる範囲で女性教員採用増策を調べたところ、6大学（広島大学、名古屋大学、九州大学、京都大学、北海道大学、奈良女子大学）において女性教員を積極的に増やすための取組が公表されていました。具体的には、男女共同参画推進のための宣言や提言などを基に、教員公募要項等に“能力や業績評価において同等と認められた場合、女性を積極的に採用します”などと明記しています。更に、これらの取組を進めて、教員公募におけるポジティブアクションを採用した大学もあります。今後は、各校の取組をより詳細に調査して、皆様にご報告すると共に、神戸大学においても実効性のある取組を進めたいです。

科学技術振興調整費「再チャレンジ！女性研究者支援神戸スタイル」活動報告

新年度第1回目のキャリアカフェを開催しました

2日前からの雨がようやく上がった4月18日の夕方、アカデミア館の「さくら」にてキャリアカフェを開催しました。学内の研究者を中心に、24名の参加がありました。太田博史神戸大学理事からは「キャリアカフェの場で、一緒にキャリア形成について考えていきましょう」というメッセージをいただきました。続いて、相馬芳枝特別顧問が『自分を生き、社会に輝く女性研究者』というテーマで話されました。フリートークでは、和やかな雰囲気の中、理事や特別顧問も交えて、研究上の悩みや要望など、活発に意見が交わされました。



★ メンター紹介

「再チャレンジ！女性研究者支援神戸スタイル」では、メンター制度を実施中です。本学名誉教授、現役教授・准教授、本学を卒業し企業や他大学などで活躍中の23名のメンターが、あなたのおよき相談相手になってくれます。協力して下さるメンターを毎月紹介していきます。

熊本悦子(くまもと えつこ) 神戸大学学術情報基盤センター准教授 専門:医用画像工学

《工学部システム工学科(現情報知能工学科)出身です。いったん企業に就職しましたが、助手として母校にもどってからは、ずっと神戸にいます。家族は夫と2人の息子です。女性研究者にとって、家庭と仕事の両立は本当に大変。でも楽しいことも山ほどあります。そんな思いをみなさんと分かちあえたら良いですね。ホームページURL:

<http://harp.istc.kobe-u.ac.jp/~kumamoto/>》

※熊本悦子先生は、次回6月のキャリアカフェのゲストスピーカーです。

峯本 工(みねもと たくみ) 神戸大学名誉教授(2003年3月31日退職)専門:応用光学(光計測、光情報処理)

《光学系を使用した計測法・情報処理システムの研究に取り組んできました。定年退職後は、後輩たちへのキャリアミーティングの企画などに、同窓会を通して協力しています。》



育成研究員研究発表会を開催しました

「育成研究員研究発表会」を3月19日に工学部創造工学スタジオ2で開催しました。育成研究員3名が各自の研究とOJTによる研究力キャッチアップの経過について発表し、その後指導教員のコメントを含めた質疑応答がおこなわれました。神戸大学の太田理事はじめ教員、学生のほか、お茶の水女子大学名誉教授の藤枝修子先生もご参加いただき、意義深い発表会となりました。

神戸大学 男女共同参画推進室

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

TEL 078-803-5017 FAX 078-803-5285

Email: kyodo-sankaku@port.kobe-u.ac.jp

HP: <http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/index.html>

男女共同参画推進室シンボルマーク

